

組立に必要なもの



付属品 あて木(同梱)

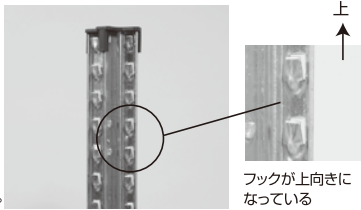


ご家庭でご使用のかなづちをご用意して下さい。

STEP 1

スチールフレームの上下を確認

箱から取り出したスチールフレームの上下の確認をして下さい。



フックが上向きになっている

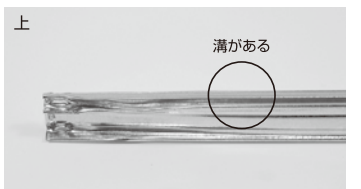


※注:下のキャップがはずれやすいので組み立ての際に床を傷つけないよう充分ご注意ください。

STEP 2

ビームの上下を確認

箱から取り出したビームの上下の確認をして下さい。



溝がある

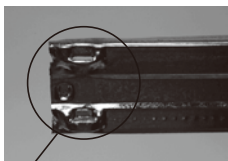


溝がない

ビームを取付ける前に上下の確認をお願いします。内側にゆがみがあり棚板を載せる溝があるほうが上向きになります。

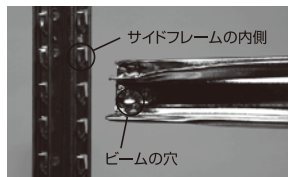
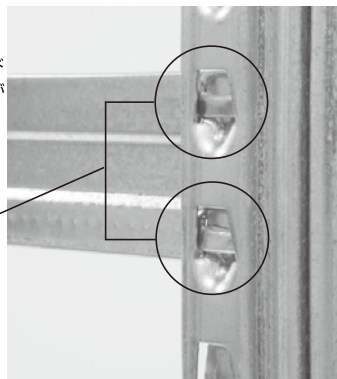
STEP 3

サイドフレームとビームの連結の仕方



ビームの穴(正面から見た写真です。)

取付後の正面から見た写真。ビームの穴にサイドフレームのフックがかかっている状態です。



サイドフレームの内側

ビームの穴

サイドフレームの内側のフックにビームに穴がかかるように取付けてください。



※注:ビームが入りづらい場合はサイドフレームに対して平行にとりつけるのではなく、やや斜め内側から片側ずつ取付けてください。



※注:取付けた時にビームの穴が曲がったり少しゆがんでサイドフレームに入らない場合は、マイナスドライバーで少し穴を広げてください。

STEP 4

シェルフの組立をはじめましょう。

この組立説明書では高さ158cm4段タイプのシェルフを使用していますが、全てのシェルフも作り方は共通になります。

△ 注意

- 1 組立には十分な場所を確保し、敷物を敷く等して床などに傷つかないようにして下さい。
- 2 必ず二人以上で組立ててください。一人での組立は転倒や破損、床などを傷つける原因になります。



① 下段より自分の好きな位置を決めて、ビームをスチールフレームの左右同じ位置に取付けてください。次に上の写真を参考に同梱のあて木を使用して、かなづちでしっかりと叩いて下さい。後は同じ作業の繰り返しになります。



前後同じ位置

② 前側のビームも①と同様に前後同じ位置に取り付けて下さい。



③ 次に上段の好きな位置に①と同様にビームを取付けます。これで上下段のビームとスチールフレームが固定され転倒しなくなります。

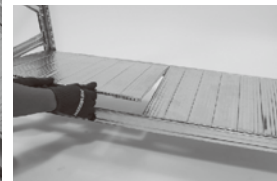


④ 中段の好きな位置に①と同様にビームを取付けます。



⑤ 全てのビームを取り付けた後ビームの溝に棚板を落とし込みます。

※注:W1200タイプの場合はW600の棚板を2枚使います。



⑥ 全てのビームに⑤と同様に棚板を取付けて下さい。

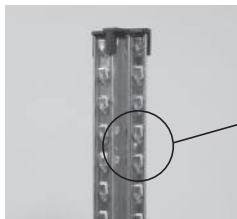


⑦ 完成品

STEP 1



スチールフレームの下側のキャップを外します。

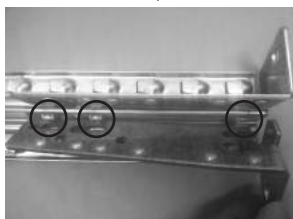
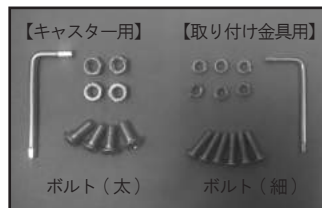


フックが上向きになっている方が上側です。

STEP 2



取り付け金具をフレームを挟むようにして細いボルト、ワッシャーで取り付けます。

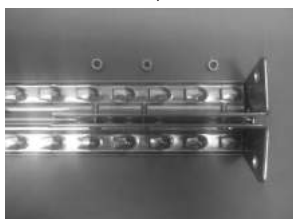


※取り付け金具をフレームに挟む際、フレームの凸を取り付け金具の穴に引っ掛けるように挟み込みます。



【横から見た図】

※フレームの凸と取り付け金具の穴がきちんとかみ合うようにしてください。



ボルト(細)を差し込みます。



ワッシャーを取り付け六角ボルトでしっかり固定し、反対側も同様に取り付けます。

STEP 3



キャスターを取り付け金具の穴に合わせボルト(太)とワッシャーでしっかり固定させます。反対側も同様にキャスターを取り付ければ完成です。